



佐賀 DARC
代表 松尾 周

早いもので、昨年の四月に本格的に入寮施設として活動を開始した佐賀 DARC も一年を迎えようとしています。

今では、6名の仲間が入寮し回復のプログラムを実践しています。薬物依存症からの回復には、回復の為のプログラムと、共に回復を目指す仲間の存在が不可欠だと言われます。

佐賀 DARC でも共に歩む仲間が増えて賑やかになると、薬は止まったものの元々持っている生きづらさ、あまり上手では無い人間関係などから、ぶつかってみたり逃げ出したりと様々な事が起こります。

緊張感が高く居心地が悪くなると「暇だあ」と連発する仲間、人をコントロールしてしまう仲間、人の欠点ばかり見えてしまう仲間…かく言う自分も変わらないのですが「必要な仲間だな」とよく言われましたが、仲間から「忍耐」や「信頼」「愛すること」など色々なことを学ばせてもらいます、必要ない人などいないんだなと DARC にいると感じさせてもらいます。

今月はそんな仲間達と、NA 九州エリアのギャザリングや長崎へ修学旅行的な旅を経験してきました。北は北海道から集まった中部、関西、中国、九州エリアの多くの仲間との出会いは佐賀 DARC の仲間達の回復の糧になることだろうと思います。



佐賀 DARC メンバー
由布岳をバックに

とち DARC、九州 DARC、佐賀 DARC
仲間と共に



薬物依存症
こうじろう

薬物依存症のこうじろうです。

僕は18歳の時に大麻を始めてそれから4年間ずっと使い続けていました。

去年の8月に京都の施設に繋がって、入寮した4日後には隠し持って来ていた睡眠薬を使っていました。プログラムに繋がった当

初、僕はミーティングをしている仲間達を見て、「ものすごく滑稽やな」と思いました。自分から薬物依存症になっておきながらどうにもいかなかったからといって神とかスピリチュアルとかハイパーパワーとかプログラムにすがりついているその姿は無神論者の僕からすれば滑稽そのものでした。もしかしたら今もそういう気持ちが少しはあるのかも知れません。

仲間達にこのことを話すと、「言葉に囚われすぎ」と言われるのですが、どうにも腑に落ちない感じがあるし納得できません。

それから4カ月間薬は使わなかったものの、「つまらないなあ」と思う毎日と変わり映えのしない毎日を送っていて、ミーティングは「カルト臭い」、「こいつらは洗脳されている」と批判ばかりしてプログラムには不真面目な態度をとっていました。

そうこうしている内に、僕の薬仲間の間では年末になると地元の友達や引っ越していった友達がみんな寄って薬を使って遊ぶのが恒例となっているのですが、「地元に戻って遊んで薬を使いたい」という気持ちと欲求を抑えられずに去年の12月に自主退寮しました。

退寮して施設を出たその足で大麻を買いに行き、すぐに友達と合流して使っていました。

その時はすごく楽しかったのですが年も明けて1月の中旬位になった頃に、蹴られる事はないと思っていた実家を追い出されました。しばらくは友達の家泊めてもらったりしていたのですが、友達も仕事が始まって行く宛もなく2月の中旬頃まで祖母の家に転がり込んだりネットカフェを転々としていたりしていました。

お金も無くなってきて「もうどうしようもない」と思って京都の施設に電話をして「助けて欲しい」と言いました。「明日施設に来い」と言われ、次の日にその施設に行くと「またやり直したい」と言うと、「ここでは無理」と言われて佐賀DARCを紹介してもらい、佐賀に行く事を決意しました。佐賀に行く途中も新幹線の中で薬を使っていました。「とにかく気分を変えたい」という気持ちで一杯でした。

今思うと、最初の方に書いた「滑稽やな」と思っていた自分こそが滑稽なのかもしれないと感じています。

それから無事佐賀にたどり着いて、今現在もう少しで1ヶ月が経とうとしています。正直プログラムは信じられないし未だに不信感を持っていますが、プログラムに繋がってから薬が止まっているのも事実で、とりあえず今は楽しもうと思って毎日を過ごしています。実際「楽しい」と思えるようになってきています。僕の人



回復中?



Drug Addiction Rehabilitation Center

生の価値観、モットーは、一度しかない人生の中でどれだけ「楽しい」と思える瞬間を得られるか、そのハイスコアをどれほどたたき出せるか。という事に懸かっています。その為に薬が必要でしたし楽しんできました。

しかし最近よく実感することが、シラフで「楽しい」と思えるようになってきました。こんな気持ちは久々です。佐賀 DARC に来て本当によかったと思います。

あとはプログラムを信じる努力をすれば何か変わるかもしれないのでそれを何とかしたいと思って毎日を過ごしています。

薬物依存症

M

こんにちはアディクトのMです。

佐賀 DARC につながった頃は僕を合わせて仲間 3 人しかいなかったのに、1 月から仲間が 2 人増え、福岡かから来ていた仲間も新たに佐賀の仲間に加わり、今では仲間 7 人までになり、これでいっときニュースレターは書かなくていいなと喜んでいたのは先月だけで、

つかの間でした。(笑)

先月 NA のイベントで NA 九州地区ギャザリングに行ってきました。色んなところから仲間が集まり、初めて合う仲間、間接的に知っている仲間、久しぶりに会う仲間等 80 人近く集まりました。過去に居た施設では AA のイベント事にはよく行かせてもらっていましたが NA では 2 度目なのですが、何となく懐かしい感じがしました。

じゃあ何故 1 度目の時には懐かしく思えなかったのか！というと、1 度目の時は施設を飛び出し 2 日間薬物を最使用して施設に泣く泣く戻った次の日の NA 事（京都コンベンション）だったので、言うまでもなくそんな懐かしいとか何とか想う余裕なんて無くいっぱいいっぱいでした。(笑)

今回のギャザリングではミーティングはもちろんバーベキューやソフトバレー大会（準優勝）や温泉に 3 日間全で行かせてもらいついでに由布院観光や仲間達が組んでのバンドやダンスにビンゴ大会等々があり、な、なんとビンゴ大会では最後の目玉商品であるスノーボードのところで僕の手札はビンゴしたのですが、もう 1 人ビンゴした仲間がいたのでジャンケンになり、そのジャンケンに僕は勝ってしまったのです！正に神が降りてきた瞬間でした(笑)そしてスノーボードを手にした僕はそのうち施設でスノーボードに連れてってもらえることを信じている今日このごろです。

そんな楽しげな 3 日間のはずでしたが、そういうわけにもいかず、夜みんなが喫煙所等でフェローシップをとっているなかで話声が大きくて他の利用者に迷惑だから静かに話す様にと管理人から注意を受けたのですがまた直ぐにうるさくなり管理人の人を怒らせてしまいました。

そして代表の人がきつく注意を受けて、来年その施設が借りられなくなる恐れがあるので全員直ぐに部屋に撤収となりました。そんな感じで、場所が変わったからと久しぶりの仲間との再会だからだとかそんな感情に流されちょっとした気遣いや注意ができなくなってしまったのでした。

ちょっとしたことほどこれくらい大丈夫だろうとか後回しにしたりとかで過去の生き方と変わっていない自分が見えたりで、変わったところ変わらないところなど普段やっていることの結果がこういうところ出たりするんだよな、と再確認をさせてもらえることのできた NA のギャザリングでした。ありがとうございました。

薬物依存症
かず



こんにちは、依存症のかずです。
2月25日に長崎市にある長崎DARCに合同ミーティングと長崎観光に行ってきました。
その時が、長崎DARCの仲間と初めてで始めは私自身人見知りをして会話することなく佐賀の仲間とばかり話していました。

けれど、1人の長崎の仲間が気さくに話し掛けてきてくれました、そしたら何となく自分自身の緊張感が少しですが無くなりフェロウシップを取ることができるようになりました。

その後、合同ミーティングのあとに長崎観光に佐賀の仲間と行きました。
最初に長崎原爆資料館に行き原爆の凄さに、そしてもう二度と同じような惨劇が起こらないようにしないと、まざまざと思い知らされました。
それから、日本三大夜景にも選ばれている稲佐山に昼間ですが出かけて長崎市の街並みを眺めたし、その後グラバー園にもいきました。



グラバー園は時間の都合上、中を見る事が出来ませんでしたが一応入口の前で記念写真を撮りました。

そして帰りに長崎で1、2位を争うちゃんぽん（江山楼）に行き、ちょっとリッ干な長崎ちゃんぽんを食べて帰りました。

始めは、正直嫌々ながら長崎に行きましたが帰りには本当に自分自身リフレッシュした気分になり長崎に行くことが出来て本当に良かったと思いました。



薬物依存症
つよぼん

こんにちは、依存症のつよぼんです。

皆様まだまだ寒いですが、風邪などひいていないですか？自分はインフルエンザでダウンしていました、大変でした。

でも仲間のおかげで大変助かりました。

自分は熱があり動けないでいるところを仲間が、ご飯を運んで来てくれたりして大変助けてもらいました、本当にありがたいことです。

そのおかげで熱も下がり、お陰でさまでギャザリングにも行くことができました。色々な所から大勢人が来ていて大変ビックリしましたが、色々な人と話が出来て大変楽しい時間を過ごすことができました。

又、ソフトバレーで佐賀は2位になりました

仲間はビックリするぐらい動きもよくて、頑張っていました。

また、温泉にも行きゆっくりさせてもらいました、至福のときを過ごせました、何と贅沢な事だろうと思います。

お昼にはバーベキューでとても美味しくて、食べ過ぎてしまうほどでした。

また、岩下コレクションにも行きました。

大変昭和の匂いのする所で懐かしくも在り時間が止まった感じがしました、こんなにも色々な物をよく集めて要るのにもビックリしました、何処からどうやってこんなに集めたか不思議でたまりませんでした。

凄い時間とお金が掛かっているなど関心していました、本当に凄いなと思いました。二泊三日でしたが時間が早く過ぎてしまう感じでした、もっと居たかったです、楽しい時間がすぎるのは早いものです。残念です。

薬物依存症 キョン

こんにちは、依存症のキョンです。

最近印象に残ったのは、長崎に行った時のことです。

午前は長崎ダルクのミーティングに参加しました、初めての場所でのミーティングで緊張しましたが、新鮮な仲間の話を聞くことが出来てとても良かったです。

長崎ダルクのメンバーも親しみやすく気さくに話し掛けてくれましたが対人関係が苦手な僕は、また独りになって寝たふりをしてしまいました。

最近自分の立ち位置などを意識して余計周りが見えず悩んでいます、次会った時はもっと自分から話しかけるようにしたいと思いました。

午後からは長崎観光でした、仲間の運転で有名スポットを検索しながらまわることになりました。

最初に稲佐山という山に行きました、眺めは良かったのですが夜景が綺麗だということだったので夜を待って行くべきだったと皆で言いました。

病院のプログラムにも参加させてもらいました。

ミーティングでは発表者は立ち上がる方式のものでこれも新鮮な感じがして良かったです。

その後、長崎の仲間と別れをし、長崎ちゃんぽんを食べに行きました。中華街を少し歩いてから店に入りました。

めちゃくちゃ美味しかったです、その日はとても充実した1日になりました。

初めて会う仲間とフェローシップも取ることが出来たし観光まで楽しむことが出来ました。

ダルクで修学旅行に行ったみたいで嬉しく思います。ありがとうございました。



九州NA
ギャザリング